



オーナーさん！

それってどうよ、

ずっと出番待ちで、
その間もお金がかかる。

万年補欠の
大リーガー！

例えていえば…

建物の待機電力って
ナニ？



vol.1

みなさんもうご存知、「待機電力」は、
文字通り「待機中に消費する電力」のことですよね。
家にあるテレビやオーディオ・ビデオ機器が、
リモコンからの指令をひたすら待ち続けている間に使っている電気のこと。

ある意味、いじらしい姿なわけですが、建物にもこれがあるって知っていましたか？

建物では変圧器が似たようなことになっています。

高圧で送られてくる電気を建物で使える電圧に下げる変圧器は、
暗い電気室で常にスタンバイ状態。

建物内の機器はいつONになるかわからないので、変圧器はつながればなし、
その間に、わずかずつですが電力が消費されているのです。

効率の悪い変圧器だと、その量もばかになりません。

忙しいビルや工場も、一日の半分はひっそり。

夜は電気なんて使わないでしょ？

そう思われがちですが、人知れず変圧器は待機しているのです。

あまり知られていない省エネの盲点です。

らくらく交換 「日立リニューアル遮断器」

1. 製品概要

遮断器を更新する際、現在の遮断器は旧形品に比べて小型化しており、取付寸法等の互換がなく盤の改造が必要となり、施工時間が長くなってしまいます。「日立リニューアル遮断器」は端子形状などを専用設計し、旧形品との取付け互換・配線位置互換を可能にした製品で、盤の改造が不要で、短い施工時間で遮断器をリニューアルできることが特長です。

リニューアル遮断器



取付寸法互換

配線接続位置互換

2. 適応性

この製品は、更新時期を迎えた旧形遮断器を交換することを前提としています。旧形品と取付寸法・配線位置が大きく異なる現在の遮断器について、端子形状などを専用設計して互換性を持たせており、盤の改造が不要で容易に交換取付けできます。

3. 性能・構造

遮断器本体の外部構造のみ特殊設計しているため、性能は標準品と同じです。交換時に盤の改造などの作業が発生しないよう、取付寸法・取付形状は、専用部品によって旧形遮断器に合わせています。特に埋込形で問題となる穿孔露出の心配もありません。

主な 専用部品

- 配線用特殊端子 ●取付互換用取付枠(埋込形専用)
- 旧形穿孔対応表板(埋込形専用)
- 製品高さ互換用スペーサ

4. 安全性

遮断器の更新推奨時期は、標準的な使用状態で約15年ですが、15年未満であっても開閉頻度が高い場合や、使用環境が悪い場合は早めの更新が必要です。しかし遮断器は不具合が発生しない限り電流を通電しているだけで動作しない製品のため、寿命を感じにくく、また更新時施工時間が長時間必要となるため、更新時期を経過しても使用され続ける遮断器もあります。「リニューアル遮断器」は短時間で交換が可能なので、経年劣化による不具合を防ぐ予防保全に貢献できます。

5. 経済性

盤改造が不要になるため、一般的な盤であれば従来の施工時間のおよそ半分の時間で作業を完了させることが可能です。また、トータルコストについても従来更新費用の半値程度に低減できると考えられ、更新の設備投資も検討しやすくなります。

先進素材アモルファス合金を採用した
日立産機システムの
SuperアモルファスZeroは、
稼働時の電力変換効率はもちろん、
稼働率が低い時の待機電力(無負荷損)でも
省エネに有利です。



SUPER zero アモルファス

超高効率変圧器
「SuperアモルファスZero」シリーズ!
省エネ性能で選ぶなら、
日立アモルファス変圧器

詳しくはWebへ!

アモルファス変圧器

検索

「JECA FAIR 2016 ~ 第64回 電設工業展 ~」に出展

電気設備に関する機器・資材・工具と施工技術等に関する日本最大の総合展示会です。日立産機システムブースでは、超高効率変圧器「SuperアモルファスZero」シリーズや「リニューアル遮断器」など、豊富な製品やソリューションをご紹介します。



第64回電設工業展

JECA FAIR 2016

詳細はp.21をご覧ください。